

目標達成計画

作成日: 平成27年11月6日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	火災だけではなく、職員・地域住民を含めたあらゆる災害対策を想定したマニュアル作りが必要。建物の構造上二階の入居者を円滑に避難させる、具体的なマニュアル作りが必要。	火災以外の災害のマニュアル作りの整備及び見直しを行い、すべての災害に円滑に対応できるようにする。その中で、二階の入居者の具体的な避難マニュアルを改めて整備・再確認する。	運営推進会議において、地域住民や消防署職員等に出席の声かけし、意見交換を行いマニュアル作り及び協力体制の強化を図る。	6か月
2	5	身体拘束等の研修が少なかった。	身体拘束等の研修の参加を積極的に声かけし、内部研修に反映する事により、身体拘束等の理解・知識の向上に努め、入居者支援に活かすことができる。	遠方、近隣の研修に関わらず、研修の積極的な参加を促す。また、シフト調整など研修に参加しやすい環境作りを提供する事により、職員の意欲・知識の向上を図る。	1年
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。